

日本マルチメディア・イクイップメントの DXへの取り組み

2024年04月01日 日本マルチメディア・イクイップメント株式会社

当社は教育研修DXを構築することで、主要顧客である建設業の技術者・技能者・事務職そして経営者・管理者の能力を向上して、働き方改革向上を実現します。

1) 人材育成と働き方改革

経験豊富な講師陣と最新の教育プログラムを活用し、次世代の建設技術者を育成します。また、働き方改革を推進し、従業員の幸福と職場環境の改善を図ります。

2) 先進技術の実用化

ICT施工、BIM/CIM、AIソリューションなどの先進技術を積極的に取り入れ、実用化を推進します。これにより、業務の効率化と品質の向上を実現します。

3) パートナーシップと協働

企業、教育機関、政府機関との強力な連携を通じて、業界の発展に寄与します。共創を通じて新たな価値を創出し、業界のイノベーションを加速させます。

当社は教育研修DXを構築することで、主要顧客である建設業の技術者・技能者・事務職そして経営者・管理者の能力を向上して、働き方改革向上を実現します。

1) デジタル教育プラットフォームの開発

目標: 教育研修事業の核として、オンラインと対面のハイブリッド教育システムを開発。

施策: AIとビッグデータを活用したカスタマイズ可能な教育コンテンツの提供。

2) 社内プロセスのデジタルトランスフォーメーション

目標: 社内業務のデジタル化と効率化。

施策: クラウドサービスと自動化ツールを導入し、リモートワーク環境を整備。

3) デジタル人材の育成とキャリア開発

目標: デジタルスキルを持つ人材の育成。

施策: 社内外のトレーニングプログラムとキャリアパスの開発。

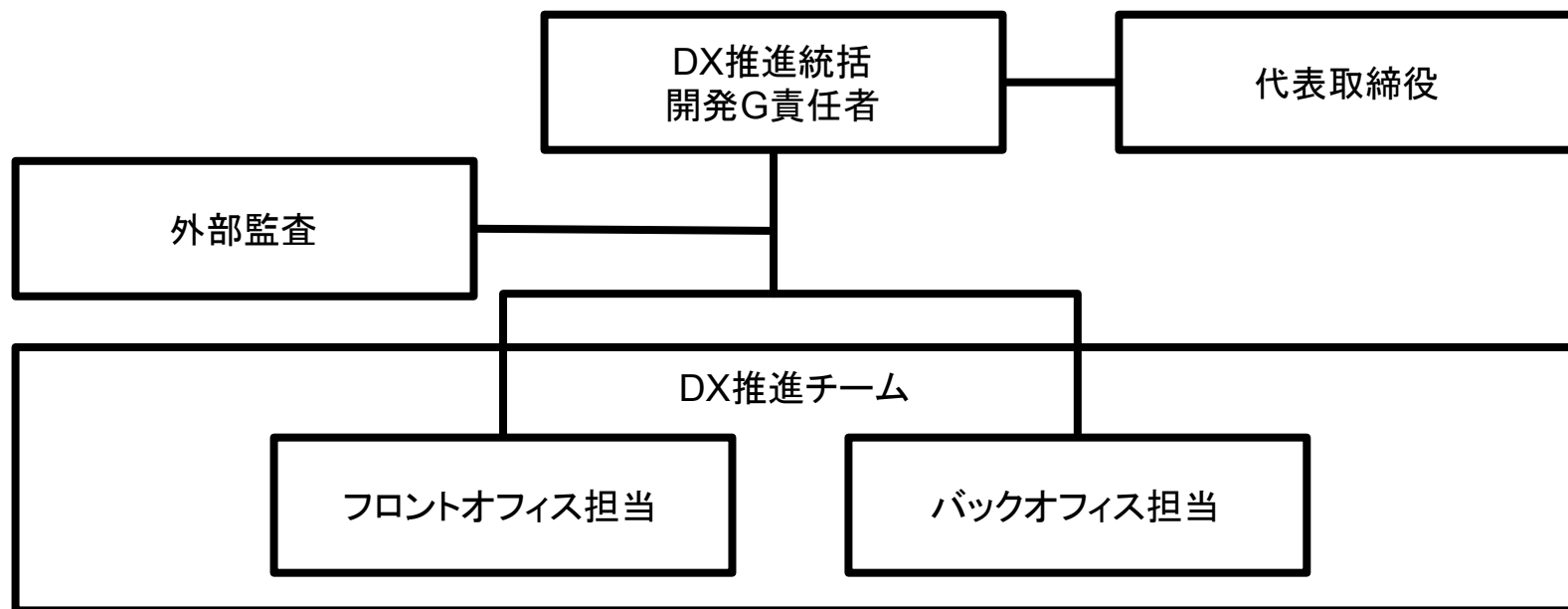
4) 業界パートナーシップの強化

目標: DXツールを活用して、業界内外のパートナーシップを通じた協業とイノベーション促進。

施策: DXマーケティングツール活用により、他社との共同プロジェクトや共創イベントの開催。

組織体制

DX推進の統括責任者を設け、全社で横断的な体制でDXの推進を強化してまいります。
また、各分野毎のスキルに応じた資格取得を設けて社員のDX人材育成に取り組んでおります。



方策

環境整備の具体的方策としては、定期的な業務改善活動の報告会やコミュニケーションへのDXツール活用で自社内の変革を醸成します。

1) デジタル教育プラットフォーム開発

- ① プラットフォームの開発完了期限:2024年度内リリース
- ② オンライン教育コースの参加者数:年間200名以上
- ③ オンライン教育コンテンツの公開数:年間10本以上

2) 社内プロセスのデジタルトランスフォーメーション

- ① 社内プロセス自動化率:50%増加(2023年度比)
- ② リモートワーク実施率:100%
- ③ 社内文書のペーパーレス化の実現:100%

3) デジタル人材の育成とキャリア開発

- ① 社内外でのデジタルトレーニングプログラム参加回数:2倍(2023年度比)
※補助金を活用したリスキリング
- ② 社員の新たなデジタルスキル保持者の割合:2倍(2023年度比)

4) 業界パートナーシップ強化

- ① 新たなパートナーシップ契約の数:2倍(2023年度比)
- ② 共同プロジェクトの実施数:5社(2023年度比 2倍)

当社では、デジタル変革を通じて業界の革新をリードし、持続可能な成長を目指しています。

私たちは、教育研修事業のデジタル化、建設技術の先端化、そして社内外の人材育成に力を入れています。

これらの取り組みは、当社のDX戦略の核心であり、全社員が一丸となって推進しています。

今後も、最新技術の導入とパートナーシップの強化を進め、顧客と社会に新たな価値を提供し続けます。

令和5年4月1日
日本マルチメディア・イクイップメント株式会社
代表取締役 高田守康

4. セキュリティへの取り組み

当社では、ホームページ上に情報セキュリティ基本方針を公表(2024.4.1)するとともに「SECURITY ACTION制度」の二つ星自己宣言を行っております。

情報セキュリティ規程の策定や管理手法、ルール等を定め、定期的な検査の実施することで、個人情報や機密情報の保護、サイバー攻撃への対応等に努めております。



セキュリティ対策自己宣言